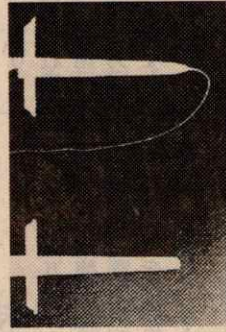
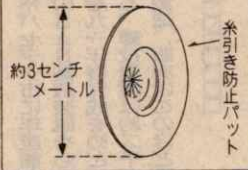


# 糸引き現象 簡単防止

糸引きを起こした部品(右)と、パットを使用した部品



新興セルビック プラスチック 金型用糸引き防止パット



## 新型パットを開発

### プラ部品成型の効率向上

新興セルビック

プラスチック金型ベンチャーの新興セルビック(本社東京、社長竹内宏氏、資本金五百万円、電話03・7805・7800)はプラスチック部品の成型の際に、部品の射出成型機の間で樹脂が後をひく「糸引き現象」を簡単に防止できるパットを開発した。金型のプラスチック注入口にこのパットを張り付けると、プラスチック注入後に射出成

が弾力性で元に戻り弁の役目を果たす。従来、糸引きの対策としては射出成型機のノズルに糸引きの切断装置をつけたものが一部ある程度。しかしこれも高価であり普及せず、糸引き部が金型の間にはさまり精度を落とすなどの問題が残っていた。このパットは百枚セットで三万円。射出成型機のノズルを十五秒に一回差しこんで注入する頻度で連続十二時間程度の使用が可能という。取り換えはパットの片面についている張り付け用テープで簡単にできる。同社では年間百万枚の販売を見込んでいる。また、現在はプラスチックの熱を利用した形状記憶合金製パットの研究も進めている。商品名は発売までに公募する。同社は一九八七年に新興金型製作所(東京、竹内氏)の研究部門として独立した。八八年度の年間売上高は一億二千万円。

# 日経産業新聞

発行所 日本経済新聞社  
東京本社 〒100-66 (03)270-0251  
東京都千代田区大手町1-9-5  
振替口座 東京 3-555番  
大阪本社 〒540 (06)943-7111  
大阪市中央区大手前1-1-1  
振替口座 大阪 2-73217番  
西部支社 〒812 (092)473-3300  
福岡市博多区博多駅東2-16-1  
振替口座 福岡 1-1248番  
名古屋支社 〒460 (052)322-2561  
名古屋市中区正木2-3-1  
振替口座 名古屋 3-6149番  
札幌支社 〒060 (011)281-3211  
札幌市中央区北1条西7-3  
©日本経済新聞社 1989